



ドイツDSD社資料から〈1994年ボン本社取材〉

ある洗剤メーカーの容器削減の例

左は1990年「包装廃棄物政令」施行前に使われていたボトル

複合素材を用い、DSD社へのリサイクル委託金は一本あたり27円だった。

右は、単一素材転換、中身の濃縮などの容量削減などの努力の結果、リサイクル委託金を一本あたり8円にまで減らした新ボトル。



Henkel KGaA

Postfach 10 11 00

4000 Düsseldorf

32

The lightweight, eco-pack is smaller than the original bottle. It is also thinner and is therefore stabilized with a cardboard cover. This saves 600 tons of polyethylene and 5 tons of polypropylene per year.

18



「循環型社会のイメージ」を実現したい

本当に第2章に記された「循環型社会のイメージ」を
実現したい。

リユースやリース・レンタル・グリーン購入・リペア(修理)、
これらを当たり前にしたい。
ごみ削減、環境負荷の低減、温暖化の防止
これらを実現したい。しなければならない。

そのためには、基本計画はできましたが、これを推進する
ためには、社会の大転換が必要であると考えます。



NPOの役割はもっと高まる

市民社会組織、社会公益組織として、
地域性とともに、専門性をもった団体が
生まれている。

5年、10年後はもっと広く深く社会公益、
社会発展にコミットしているはず。

